

第二回 防災委員会セミナー

浸水被害住宅の 技術対策マニュアル 講習会

CPD
2単位

対面・ZOOM オンラインセミナー 定員 対面: 50名
ZOOM: 100名

近年、我が国では各地で強風や豪雨等による住宅等への浸水被害が頻繁に発生していますが、災害の現場にボランティアが入ることが一般化しつつあり、なかでも一定の技術を有する建築士等が被災現場で住宅等の応急措置や復旧の支援を行う事例が増えています。しかしながら、浸水被害発生時の被災地における被災住宅の相談業務、応急措置や復旧に関して、地域の建築士が必要かつ十分な知識を持っているとは限らず、間違った内容のアドバイスや不適切な対応を行った結果、本格的な復旧に支障を生じた例も報告されています。

このため、強風や豪雨等による浸水被害の発生時において、被災住宅に対する適切なアドバイスや対応が実施できる建築士を全国で育成するため、「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を活用して、災害時に迅速な復旧支援活動を行うことのできる建築士の育成を目的とした講習会を実施いたします。

日時 令和5年10月14日(土)
15:00 ~ 17:00

湯本 和正

(公益社団法人長野県建築士会 防災委員長 / 建築・住宅相談担当理事)

講師 河原 典子

(公益社団法人日本建築士会連合会 防災対策委員 /
一般社団法人神奈川県建築士会 防災・災害対策委員)

国土交通省 担当者(予定)

対面会場 東京建築士会 会議室
【東京都中央区日本橋富沢町11-1 富沢町111ビル5階】

受講料 正会員: 1,000円 / 一般: 2,000円
【お支払い方法: クレジットカード・コンビニ・ATM】

申込方法 下記URLまたは二次元QRコードによりアクセスいただき、申込のお手続きをお願いいたします。
セミナーの申込には peatix への事前申込が必要です。

お申し込みはこちら ▶ <https://peatix.com/event/3685878>

QRコードからの申し込みはこちら ▶



スケジュール(予定)

15:00 ▼ 15:25	近年の浸水被害と治水対策・多段階浸水想定(仮) (25分)
15:25 ▼ 15:35	休憩(10分)
15:35 ▼ 16:25	浸水被害住宅の技術対策マニュアルの利用方法① マニュアル利用の考え方・災害対応の体制づくり(長野県の 事例と課題)について(50分)
16:25 ▼ 16:55	浸水被害住宅の技術対策マニュアルの利用方法② マニュアルの重要ポイントと活用方法のヒント(30分)
16:55 ▼ 17:00	まとめ(5分)

テキスト

「浸水被害住宅の技術対策マニュアル」を日本建築士会連合会が作成し、同連合会のホームページからダウンロードできます。対面参加の方にはテキストをお渡しいたします。
連合会策定の取組(事前防災活動指針・災害対応2022・浸水被害対応マニュアル) | 公益社団法人 日本建築士会連合会
https://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/saigaitaisaku_1.html (右記QRコードからもアクセスできます▶)



【個人情報の取り扱い】: 本申込に記載いただいた内容は適切に管理し、本セミナーの運営、及び東京建築士会が開催する他のイベントの案内・参照のために利用する場合があります。